

熊本地震では
新しい建物が倒壊!

芝浦工大建築工学科
蟹澤教授を招く

建築構造がいま見なおされています 建築技術学習会のお知らせ

大田区建設組合耐震連絡会

昨年発生した熊本地震では震度6以上の大地震が2回以上発生し、比較的建築年数の浅い新耐震基準の建物でも倒壊被害を受けました。安全な建物を建てるためには耐震基準のみでなく、柱と壁の直下率、構造フレームを考慮すること等が指摘され始めました。

下記の通り、建築構造の知識を学ぶ学習会を芝浦工業大学から蟹澤教授を招いて開催します。建築士のみならず大工や各職、営業に活用したい方などふるってご参加ください。

日時：7月21日（金）午後7時～午後8時40分

場所：東京土建大田支部会館4階

対象：建築構造に関心のある組合員

申込：メールかFAXにて

費用：無料 定員40人

締切：6月30日まで



建築構造を学びましょう

建築技術学習会 申込用紙

分会	名前

メール: taishin@doken-ota.jp fax: 3735-1537